



介護予防指導者育成事業 (2017年度)

代表理事コラム

- 2 理学療法士を取り巻く環境
平成30年度診療報酬・介護報酬同時改定より
- 4 公益社団法人 愛知県理学療法士会
部局だより
- 7 特集：働き方改革
- 9 海外で活躍する理学療法士
- 13 愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催
の研修会・その他の研修会
- 21 会員の皆様へ事務局からのお知らせ

代表理事コラム

理学療法士を取り巻く環境 平成30年度診療報酬・介護報酬同時改定より

公益社団法人 愛知県理学療法士会 代表理事 鳥山 喜之

我が国は、国民皆保険や優れた保健・医療システムの成果により、世界最高水準の平均寿命を達成し超高齢社会が到来している。100歳以上人口も6万人を超えており、こうした状況を踏まえ、人生100年時代を見据えた社会の実現が求められている

平成30年度改定は、6年に一度の診療報酬と介護報酬の同時改定であり、団塊の世代が75歳以上の高齢者となる2025年に向けて国民1人1人が状態に応じた適切なサービスを受けられるよう、質が高く効率的な医療・介護の提供体制の整備を推進している。

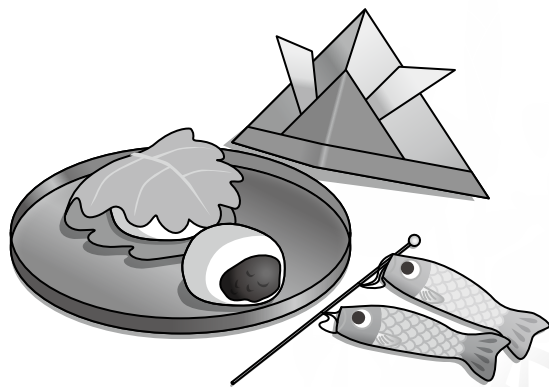
質の高い医療介護とは、多くの加算、高い加算の取得で、その内容は、①医療機能の分化（医療機能、患者の状態に応じた評価）、②医療と介護の連携強化、③入院支援の推進と在宅復帰率の見直し、④かかりつけ医機能を有する医療機関における初診の評価による外来医療の機能分化、⑤在支診以外の診療所による訪問診療の提供に係る評価、⑥患者の希望に応じた看取りの推進、⑦訪問診療の主治医とケアマネジャーの連携強化、⑧機能強化型訪問看護ステーションの要件と24時間対応体制の評価の見直し、⑨介護保険施設や介護保険事業所等での看取りの強化（体制加算等）、⑩リハビリテーション施設で在宅復帰施設としての介護老人保健施設の役割とその強化などで、病気になっても職場や地域生活へ早期復帰し、また、医療や介護が必要になっても住み慣れた地域での暮らしを継続できる仕組みをより強化している。

リハビリテーション関係では、①疾患別リハビリテーションにおける算定日数上限の除外対象患者の追加、②回復期リハビリテーション病棟における専従要件の見直し、③維持期・生活期リハビリテーションの介護保険への移行、④医療と介護の連携に資するリハビリテーシ

ン計画書の様式の作成、⑤回復期リハビリテーション病棟入院料の評価体系の見直し、⑥理学療法士等の訪問看護の適正化等があげられる。

2025年に向けて、我々理学療法士に求められることは、単にリハビリテーションの提供でなく、リハビリテーションマネジメント能力といっても過言でないであろう。

今回の改定を「機会」に、我々の「強み」を発揮し「弱み」を克服し、会員一人ひとりが常に自己研鑽を怠ることなく高い専門性を維持、発展させ、また、理学療法が科学的根拠に基づく技術として確立していかなければならない。



代表理事會務報告(平成30年1月20日～3月27日)

日 程	内 容
1月20日 土	第5回理事会
1月20日 土	岡西哲夫先生第69回愛知県表彰受賞祝賀会
1月26日 金	愛知県在宅医療推進協議会
1月27日 土	チーム医療推進研修会
2月 5日 月	2018年公明党愛知県本部新年賀詞交歓会
2月10日 土	第15回愛知県医療ソーシャルワーク学会
2月10日 土	平成29年度愛知県訪問リハ研修会
2月11日 日	平成29年度愛知県訪問リハ研修会
2月18日 日	地域リハ専門職介護予防指導者育成事業第2回全体会
2月20日 火	筒井タカヤ新春観劇会：総会
3月 2日 金	星城大学リハビリテーション学院卒業式
3月 3日 土	中部リハビリテーション専門学校卒業式
3月 6日 火	東名古屋リハビリテーション学院卒業式
3月 7日 水	愛知県理学療法士会医療・介護同時改定説明会
3月 9日 金	あいち福祉医療専門学校卒業式
3月11日 日	第27回愛知県理学療法学術大会
3月13日 火	トライデントスポーツ医療看護専門学校卒業式
3月15日 木	東海医療専門学校謝恩会
3月18日 日	あいち福祉医療専門学校記念講演
3月21日 水	星城大学卒業式
3月27日 火	社福) サンライフ/サンビ・ビジョン国際シンポジウム





職 能 局 **業務推進部**
部長 石田 悦二

平成30年度が始まりました。業務推進部では引き続き『管理者ネットワーク構築事業』に取り組んでまいります。

すでに皆様には案内が届いていると思いますが、直近では5月27日（日）に『士会主催マネジメント研修』を開催いたします。この研修は『協会指定管理者研修（初級）』受講の必須要件となりますので、今年度中に「協会指定管理者（初級）」の取得をお考えの方は特にご参加ください。『協会指定管理者研修（初級）』につきましては6月24日（日）に開催が決まりました。詳細は別項ならびに県士会ホームページをご確認ください。

つぎに『職域別管理者ネットワーク構築事業』についてですが、こちらは生活期・地域包括ケア病棟・回復期・急性期に分けて研修会を開催いたします。

申し込み方法については、本誌14ページとともに詳細を別項および県士会ホームページに掲載してありま

すのでよくお読みいただき、皆様の中で組織や部門の管理運営に携わっている方はもちろんのこと同部門のOT・STの方々もご参加ください。

つぎに『ADL維持向上等体制加算に関する研修会』についてですが、現在企画準備中です。詳細が決まりしだい県士会ニュースおよびホームページでお知らせいたします。

会員の皆様におかれましては、愛知県における管理者ネットワークの確立にむけて今後ご理解とご協力を賜われますよう、よろしくお願い申し上げます。

※協会指定管理者制度については、日本理学療法士協会ホームページ内の『会員の方へ→生涯学習について→協会指定管理者』ならびに別項および県士会ホームページに掲載の『愛知県理学療法士会における協会指定管理者（初級）取得までの流れ』を、ご参照ください。



職 能 局 **倫理保険業務部**
部長 宮崎 友和

平素は倫理保険業務部の活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。

新年度が始まり、平成30年度診療報酬改定、介護報酬改定が施行されました。平成30年3月7日に開催した「診療報酬・介護報酬同時改定説明会」では、過去最大の500名を超える参加者となり、会員の皆様の今回の報酬改定への関心の高さが伺えました。各施設・事業所においては、省令をはじめ告示・通知等を正しく理解し、適切な運用につなげる必要があります。倫理保険業務部では、会員の皆様から制度に係る情報を広く収集・分析し、速やかな伝達ができるよう努めていきます。

今年度は、喀痰吸引研修会、チーム医療推進研修会、愛知県理学療法学会大会における個別相談会を開催する予定です。詳細日時については随時HP等でご連絡させていただきます。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。



平成30年3月7日 診療報酬・介護報酬同時改定説明会の様子

職 能 局	予防事業推進部
	部長 林 尊弘

新年度が始まりました。予防事業推進部では、30年度も引き続き「介護予防推進リーダー・地域包括ケア推進リーダー導入研修」ならびに「介護予防指導者育成事業」に取り組んでまいります。

昨年度の介護予防指導者育成事業では全体研修会を2回、地区研修会を5地区で1回ずつ開催いたしました。地区研修会では50～100名、全体研修会では200名を超える方々がご参加くださいました。ご参加くださった皆様方には、予防事業推進部一同感謝申し上げます。

予防事業推進部では、今後も皆様のお役に立てるような研修会や事業運営に努めて参ります。その際は、

社 会 局	健康福祉部
	部長 竹内 有三

健康福祉部では公益事業を通して、地域の保健・福祉・教育・健康増進の向上及び貢献していくことを目的に活動しております。今年度は隔年開催の、「愛知県風船バレーボール大会」をはじめ下記記載の行事を通してスポーツ選手や指導者・地域在住の高齢者や障がい者、リハビリテーションに関わる多くの職種の方々に、少しでもご参加頂けるような活動（公益事業）を継続していく予定です。

多くの会員の皆様と、事業を通して一緒に活動することで、理学療法士が社会に貢献できるように尽力させて頂きたいと考えております。会員皆様方のご助力を受け賜れますようお願い申し上げます。

【今年度事業予定】

- 愛知県風船バレーボール大会
(平成30年10月18日木曜日)
- スポーツ傷害予防講座：名古屋東ブロック、尾張北部ブロック、尾張東ブロック、東三河ブロックで開催予定
- 高校野球メディカルサポート：春季大会、夏季大会、秋季大会予定
- スペシャルオリンピックス HAPサポート 等

他職種の方々もお誘い合わせの上、奮ってご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

<ご案内>

今年度も地域包括ケア推進委員会の協力のもと、「介護予防推進リーダー・地域包括ケア推進リーダー導入研修」を開催いたします。多くの皆様に受講していただけるように、昨年同様に各リーダー導入研修を2回ずつ開催することといたしました。詳しくは、別頁の『平成30年度 介護予防推進リーダー・地域包括ケア推進リーダー導入研修のご案内』をよくお読みいただき、奮ってご参加ください。

今後とも予防事業推進部の活動にご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

☆愛知県風船バレーボール大会 ボランティア募集

日 程：平成30年10月18日

場 所：日本ガイシホール

*協力者は、新人教育プログラムC-7「士会活動・社会貢献」に申請予定です。

介護予防推進リーダー・地域包括推進リーダー士会指定事業となります。

☆2018年第7回スペシャルオリンピックス

ヘルシー・アスリート®プログラム（HAP）ボランティア募集

平成30年9月22日（土）開会式

場 所：日本ガイシホール ガイシフォーラム2階レセプションホール

健診時間：10：00～15：00（予定）

平成30年9月23日（日）

場 所：スカイホール豊田

健診時間：10：00～15：00（予定）

*各日のご協力または両日でも構いません。

協力者は、新人教育プログラムC-7「士会活動・社会貢献」に申請予定です。

介護予防推進リーダー・地域包括推進リーダー士会指定事業となります。

各事業の詳細は、HP等でお知らせ致します。ご興味ある会員の方はぜひご参加下さい。

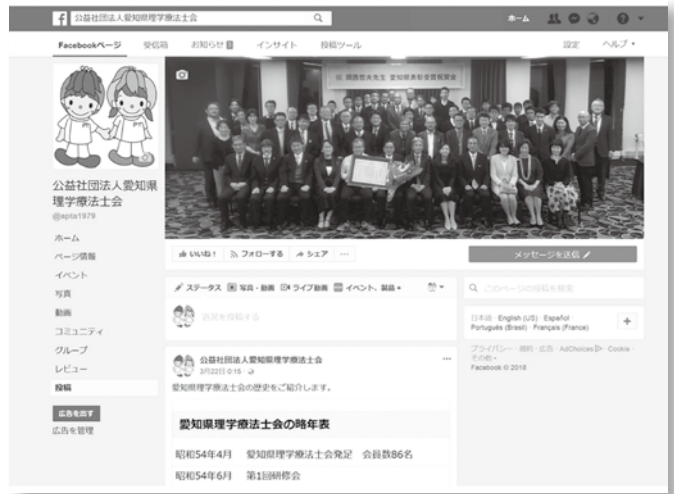
社会局

広報部

部長 清島 大資

2018年4月1日より、公益社団法人愛知県理学療法士の公式Facebookページを公開しました。最新の情報をアップしていきたくと思います。宜しくお願い致します。

<https://www.facebook.com/apta1979/>



ブロック局

局長 都築 晃

ブロック局長の都築晃です。

ブロック局では、県内を12ブロックに分け、ブロック長と委員を配置し、地域実情にあわせた研修、勉強会、連絡網作成等を実施しています。所属ブロックもしくは

近隣ブロックへの参加も可能です。ご案内はブロック単位を原則にしておりますので、近隣ブロックの研修等案内は士会webにてご確認ください。また、新たに各市町村区の地域活動を支援する枠組みを協議しております。ブロック委員に立候補したい、委員になってみたい方は局長までご連絡ください。



常設委員会

表彰委員会

委員長 西山 知佐

表彰委員会では、優れた功績を挙げた会員の表彰に関する業務を行っています。

しかし、愛知県は会員数が多く、会員各々がどんな活動をされているのか、把握しづらい状況にあります。

そこで、お知り合いの会員の中で、人命救助等の散発的な貢献やボランティア等の社会活動（理学療法士としての専門的な関わり）で功績を挙げた方がいらっしゃいましたら、ご紹介いただけないでしょうか？

活動の成果が新聞等で紹介された記事や、関連する公共団体等による表彰がわかる資料等を添えてください。自薦・他薦を問いません。

お忙しい中恐れ入りますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

連絡先・お問い合わせ先：

公益社団法人愛知県理学療法士会事務局

Email : office@aichi-pt.jp

「理学療法士会表彰」と題名をつけてください。



特設委員会

地域包括ケア推進委員

委員長 都築 晃

地域包括ケア推進委員長の都築晃です。

当委員会ではこの3年間、愛知県委託の介護予防指導者育成や訪問リハ研修、県補助事業では退院連携や吸引研修等が担当部局より実施され、県内療法士情報を市町村行政・県民・会員も利用できる「情報センター」webが立ち上がりました。今後の3年間は療法士をとりまく「急激な変化への対応」です。「地域医療構想」や、

各市町村単位の「医療介護連携・新総合事業」において、医療機関に勤める療法士が地域の意思決定諸会議や「地域ケア会議」等に参画することが求められています。これを達成するには「急性期?生活期の病期別ネットワーク」と「地域ごとのリハ部門管理者ネットワーク」の形成と支援が欠かせません。関連する部署とともに2040年にむけて生き残りのための「縦糸と横糸」の体制整備を続けてゆきます。各種研修会へのご協力とご参加をお願いいたします。

特集 働き方改革

特設委員会

男女共同参画等検討委員会

委員長 三宅 わか子



三宅：今回は30代の理学療法士（以下、PT）、済衆館病院の林 由布子さんに「ライフイベントと仕事について」ご自身の体験や考えについてインタビューにお答えいただきました。これからライフイベントを迎える若い世代の皆さんに向けて、「結婚・出産後もやりがいを持って楽しく仕事をしてほしい」という熱いメッセージをお届けします。

三宅：**Q1 女性として働く仕事に理学療法士を選んだきっかけを教えてください。**

林：母から言われた「女性でも資格を持って学んで働くことは大切」という考えを、私自身も想っていました。大きなきっかけはありませんが、中学卒業の頃から漠然と『お年寄りや困っている人の手助けをする、そんな仕事をしたい』と思うようになりました。高校に入り、母から理学療法士の仕事を聞き、身体を動かすことが好きであったため理学療法士になろうと決めました。



三宅：**Q2 現在、理学療法士として大切にしていることはどんなことですか？**

林：病気やけがをした患者様を笑顔にする事が大切だと思っています。それは、病気やけがをした身体の機能を改善する事だけではなく、同時に低下してしまう心理面にも寄り添い、心も身体も大切にしてくわかっていく事だと思います。リハビリは辛いだけではなく、楽しいと思える事を大切にしています。

三宅：**Q3 仕事と子育ての両立に奮闘されているそうですね。**

林：小さい子供が二人いるため、一人目の育休明けからは毎日5時に起き、朝のうちにお弁当や夕食を作り7時30分には家を出ます。帰りは19時頃子供たちを迎えに行き、帰ってきたら片付け・翌日の準備をしてから入浴。夕食と後片付けをすると、すでに21時頃で子供たちの寝る準備をします。

日々子供の迎えは主人や母も交代で行ってくれるため、仕事は早く帰る日と残って仕事をする日とメリハリをつけて行うことができます。

三宅：**Q4 子育てでお忙しい毎日ではありますが、キャリアアップとして取り組んでいることがありますか？**

林：私は働き始めたころは、時々セミナーへ行って学んでいました。しかし結婚して子供が生まれ、育児で忙しいとの言い訳のもと、学ぶことが減っていました。経験年数10年を超えてから、何かを通してしっかり学びたい、診れない事、できない事がある中で経験年数ばかり上がっていく事に焦りを感じ、職場の後輩の勧めで徒手療法認定セミナー受講しました。約1年通してセミナーで全身の治療を学び、初めて学ぶ楽しさを感じました。以降、患者さまへの触り方が大きく変化し、診る視野が拡がり、仕事の楽しさをそれまで以上に感じる事ができるようになりました。現在では病院での仕事以外に徒手療法セミナーのインストラクターとしても後輩の育成に関わらせていただいています。

三宅：**Q5 学び続けることを諦めずに続けてこられたのは何故ですか？**

林：自分自身が学ぶことが楽しいと感じる事ができていたことが一番大きい事だと思います。

臨床での視野の変化だけでなく、日々の生活の中での物事の捉え方も大きく変化することができました。もちろん、主人や母の協力があってこそだと思います。日曜勤務もこなしている中、休みの日に研修会へ参加することを嫌な顔せず送り出し子供と過ごしてくれる存在は大きかったです。

三宅：Q6 最後に、これからライフイベントを迎える若いPTの皆さんへひと言をお願いします。

林：結婚、出産をし、その後も仕事と育児を両立していくことに不安を感じている方もたくさん見えると思います。でも、育児は自分自身をすごく成長させてくれます。大変な事と捉えるのではなく、良い経験ができると捉えられると良いのではないかと思います。

もちろん家族や職場の上司、同僚たちの理解や協力は不可欠です。不安や困りごとを自分一人で抱え込むのではなく、周りの人に手を差し伸べてもらいながら行っていけば、育児をしながらでも自分自身のライフバランスを保つことができます。仕事も育児も楽しんで欲しいと思います。



三宅：貴重なご意見をありがとうございました。若いPTの皆さまに仕事も生活も楽しく!が伝わったのではないのでしょうか?

ワーク・ライフ・バランスとは、人生の中で仕事と生活が自分スタイルで調和を取りながら、相乗効果的に充実することであり、誰でもが充実した人生を送ることが期待されています。当委員会では、家庭環境と就労環境の調和に向けた取り組み「はたらきやすい環境づくり」を支援することをモットーに活動をしていきたいと思っています。次号も情報提供いたしますので乞うご期待ください。



海外で活躍する理学療法士

スリランカで地域の理学療法士④

～スリランカの障がい者支援と就労～

青年海外協力隊 福井 麻耶

アーユボーワン、こんにちは。

今回は、理学療法から少し離れて、障がい者の支援について触れてみます。

スリランカに来てから、日本の障がい者を支援する制度は手厚いものだと感じました。スリランカは、日本と違い、当然介護保険などなく、障害年金の支給も限定的です。補装具の支給も、多くは低所得者に限られています。障がい児教育は、特別支援学校や学級が設置されているものの、通学手段や校内での生活援助が課題で、日本であれば学校に十分通うことができる子供たちでも、学校に通えていないこともあります。しかしスリランカでは、日本の様な手厚い支援制度はないものの、障がい者を有する人々は、家族の助けを借りて生活するだけでなく、家の仕事を担ったり、何か技能を身に付けて仕事をしたりしています。

スリランカの田舎で生活してみて気づいたことは、村人たちにとって、“どのように現金収入を得るか”は大きな課題のようです。田舎に行けば行くほど、仕事は少なく、低所得となる傾向があり、その代わり、都市部や海外へ出稼ぎに行っている人々がいるのがスリランカの特徴です。

現金収入を得る必要があることは、障がい者とその家庭でも同様です。スリランカでは障害を有する人々の就労を促進するため、国立やNGOにより運営されている障がい者職業訓練センターがあります。コースはセンターごとに様々です。例えば国立のセンターではミシン、バイク修理、コンピュータ、農業などのコースがあり、2年制です。修了後は、センターで身に付けた技術を生かし、就労することが期待されていますが、現状はまだまだといったところです。また、自営業でバッグや足マット、籠、ココナッツの殻を使った工芸品などを作り、売っている人もいます。大きな収入とはなりにくいですが、モノづくりが好きな人にとっては生きがいにもなっているようです。

スリランカでは、国からの個人への支援が少ない分、足りない部分は自分たちで補わなければなりません。仕事をし、収入を得ることは生活の基盤を作るために重要なものです。日本と比べると、スリランカはないないづくしの国ですが、物やサービスの無い中で試行錯誤して、遅く生活している人々を見ていると、考えさせられることや、学ぶことが多い毎日です。



職業訓練センター製パンコース



ココナッツの殻の飾り電灯

第27回愛知県理学療法学会大会報告

大会長 横地 正裕

3月11日(日)、愛知県産業労働センターウインクあいちにて「理学療法の未来への課題と道程ー理学療法の本質と未来予想図 part IIー」をテーマとして、第27回愛知県理学療法学会大会が開催されました(参加者数:1,023名)。

このテーマに沿って、特別講演では、理学療法士の中から、「治療者として」、「地域包括ケアの担い手として」、「教育・研究者として」を副題として、各分野においてわが国を代表する方々より、私たちの未来への課題と道程を語っていただきました。演者の方々の話は、長年のキャリアの中で培われてきた非常に重みと深みのある内容で、前回大会で示されたVisionを実現に導くためのMissionが学術的データも交えて示され、参加者にとって非常に有意義であったと思われます。また特別企画シンポジウムとしては、医師・看護師・患者会など私たちと関連し、連携を深めていかなければならない分野の方々より、「理学療法士に期待すること」としてお話をしていただき、私たちとはまた別の視点から理学療法の未来への課題と道程について、非常に重要で示唆に富んだ提言をしていただきました。また総合討論の中での患者会代表の鈴木信行氏を始めとした各演者からの今後の理学療法士に対するアドバイスやエールは、心に響く内容であったと、多くの参加者から高評価をいただきました。

一般演題については、128題の登録をいただき、前

大会より始まった「学会大会新人賞」の表彰も引き続き行いました。口述及びポスター発表会場では、全会場・セッションにおいて、発表者及び参加者にとって意義のある活発な討論が繰り広げられました。特に今回は、口述発表の割合を増やすことで、懸案の一つとなっていたポスター会場の混雑緩和を試みました。それはある程度効果が出て、ポスター会場では、参加者全員が聴講、討論に集中して取り組むことができる環境を創り出すことができたと思われまます。また今回は、さらに各会場に談話スペースを設けました。このことは、本大会の使命の一つである若手理学療法士の育成という点で、若手の発表者が、座長からより多くのアドバイスを受ける機会の拡大につながりました。

前回大会より企画が始まりました託児室の設置については、今回利用料を無料として引き続き実施し、2組の利用者がありました。

毎年5月に行われていた総合学会としての日本理学療法学会大会は、今年度の5月で終了となり、日本理学療法学会は、より専門的な分科学会化の道を歩みつつあります。そのような時代の流れの中で、若手理学療法士の育成の場としてだけではなく、ジェネラリストとしての理学療法士の研修、学術研究発表の場としても、県学会大会の果たす役割はこれから重要になってくると思われ、今後もさらに継続・発展されることを期待いたしております。



NPO法人愛知県理学療法学会

学術局 学術大会部 副部長 海野 光信

第26回愛知県理学療法学会学術大会学術大会賞の授賞式が行われました

愛知県理学療法学会学術大会学術大会賞(以下、本賞)は、士会員の学術力向上を目的に創設された意義ある賞です。本賞は第18回大会から始まり、今回で9回目となります。

今回の受賞者(前回の第26回大会の学術大会賞)は、あさひ病院の竹中裕人先生(受賞演題名:メディカルチェックに参加した少年野球選手の投球障害発生率とその要因~1年間の前向きコホート研究)です。心よりお祝い申し上げます。

本賞は、学会発表された演題から候補者を選出し、学会終了後に愛知県理学療法学会誌への投稿論文を作成していただきその中から内容を吟味し、1名の受賞者を選出します。この間候補者の方々には、学会発表に留

まらず、論文として臨床および研究推論をカタチにする労力を費やしていただくこととなります。

NPO法人愛知県理学療法学会では、士会員の学術力の“カタチ化”を応援する企画として、本賞を今後も継続していきたいと思っております。なお本賞の選出には時間を要するため、表彰は次年度の学術大会の開催に合わせて行われます。

会員皆様の学術大会への演題登録を心よりお待ちしております。



第27回愛知県理学療法学会学術大会学術大会新人賞が選出されました

昨年開催した第26回愛知県理学療法学会学術大会から、新人の学術力向上、そして議論の場の提供を目的に、学術大会新人賞(以下、新人賞)が創設されました。今回の第27回の学術大会においても、登録された演題の中から若手特別セッションとして、5演題が選出され、それぞれ演題に対し審査員が研究内容や質疑応答についてその場で審査を行いました。今回の受賞者は藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院の板野里奈先生(受賞演題名:入退院を繰り返すCOPD患者に対する再増悪



予防に向けた急性期からの取り組み)です。受賞、おめでとうございます。新人賞は当日の閉会式前に表彰式が行われ、横地大会長から板野先生へ、表彰状と記念品の授与が行われました。

NPO法人愛知県理学療法学会ではこの新人賞が、若手士会員の努力を“見える化”する企画として、今後も継続したいと思います。

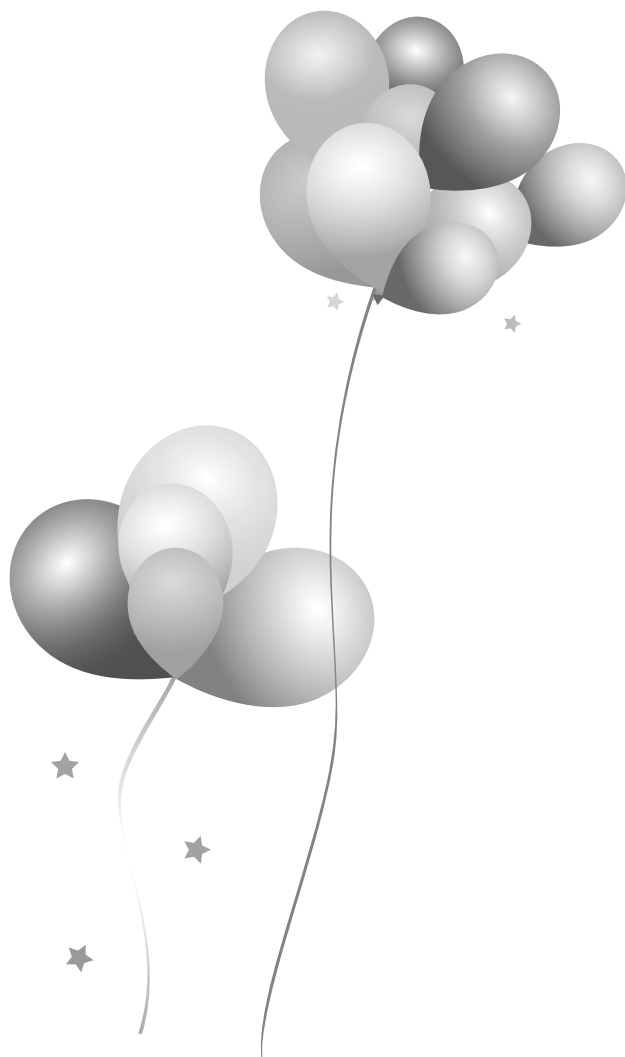


NPO法人愛知県理学療法学会
教育局 生涯学習部 松田 文浩

平成30年2月12日(月・祝)に藤田保健衛生大学におきまして生涯学習部主催の症例検討会を開催いたしました。今回は15題の演題登録を頂き、活発な議論ができました。その中で、特に優れた発表に対して表彰しました。今後も生涯学習部主催の症例検討会を開催いたしますので、積極的な参加をお待ちしております。次回の演題募集詳細につきましては、NPO法人愛知県理学療法学会ホームページにて随時お知らせします。

受賞者

- 高橋綾太先生…渡辺病院「座位姿勢の崩れを著明に認めたパーキンソン病患者への介入」
 - 野口愛梨先生…国立長寿医療研究センター「大腿骨転子部骨折を受傷された超高齢サルコペニア患者に対して短距離独歩獲得を目指した一症例」
- 2名の先生方おめでとうございます。ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます



愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

平成30年度 NPO法人愛知県理学療法学会研修部 第1回研修会のご案内

日 時：平成30年6月2日（土）
15：00～18：10（受付開始14：30）

会 場：名古屋市立大学医学部
さくら講堂（医学部図書館4階）

テーマ：「脳画像と理学療法」

プログラム：
講 演：15：00～18：10
阿部浩明先生（広南病院 理学療法士）
「脳画像情報の理学療法領域での活用」

申 込：不要（直接会場へお越しください）

参加費：無料

取得単位：
新プロ：C-1 神経系疾患の理学療法
履修ポイント：2-a 認定（脳卒中）、b 認定（神経筋障害）、e 専門

お問い合わせ
名古屋市立大学病院リハビリテーション部 山下
TEL：052-851-5511（病院代表）

◎平成30年度 協会指定管理者研修（初級）のご案内

【セミナー番号】 16534

【日 時】 平成30年6月24日（日）
13：00～16：30（受付開始12：30）

【会 場】 あいち福祉医療専門学校 2号館 2階 講堂
〒456-0002 名古屋市熱田区金山町1-7-13
（金山総合駅南口から徒歩5分）

【プログラム】

第1部（13：00～14：00）
講義1：管理者ネットワーク構築の必要性
講師：星野 茂 先生（公益社団法人愛知県理学療法士会 理事 事務局長）

第2部（14：10～15：10）
講義2：EPDCAの考え方とその必要性
講師：熊谷 泰臣 先生（公益社団法人愛知県

理学療法士会 理事）
第3部（15：20～16：20）
グループディスカッション
司会：星野 茂 先生（公益社団法人愛知県理学療法士会 理事 事務局長）

- 【対 象】 愛知県理学療法士会会員において、
1. 5月27日（日）開催の士会主催マネジメント研修を受講・申請もしくは士会からの被推薦者として申請ならびに管理者証明の申請（初級）をされている方で、協会指定管理者研修（初級）を未受講の方。
 2. すでに協会指定管理者（初級）を登録されている方、または昨年度の協会指定管理者研修（初級）を受講し登録されている方。

【定 員】 40名（先着順、定員に達し次第締め切り）

【参加費】 無料 ※ 必ず第1部～第3部を通してご参加ください。

◎ 当日、会員証（会員カード）をご持参ください。

【申し込み】

日本理学療法士協会マイページから申し込みください。

※ ご自身で申請・受講状況の確認をお願いいたします。

【申し込み期間】

平成30年5月28日（月）～
平成30年6月18日（月）

【問い合わせ先】

医療法人孝慈会 老人保健施設ラ・ファミリア
リハビリテーション課 石田 悦二
TEL（052）384-5411



◎愛知県開催の理学療法士講習会のお知らせ

*愛知県では、平成30年度に以下の理学療法士講習会9件が開催されます。

申込方法などの詳細は、協会ホームページのマイページからご確認ください。

1) 理学療法士講習会（基本編・理論）「脳卒中片麻痺者における体幹機能とバランス能力のとらえ方」

日 時：平成30年6月30日（土）

会 場：中部リハビリテーション専門学校

新人教育プログラム単位：C-1 神経系疾患の理学療法

履修ポイント：神経（脳卒中）

セミナー番号：16076

2) 理学療法士講習会（基本編・理論）「動画をういた動作分析」

日 時：平成30年7月14日（土）

会 場：豊橋創造大学

新人教育プログラム単位：C-2 運動器疾患の理学療法

履修ポイント：

基礎（ひとを対象とした基礎領域）

神経（脳卒中）

運動器（運動器、スポーツ理学療法）

セミナー番号：16077

3) 理学療法士講習会（基本編・理論）「運動学に基づく臨床推論の基本 -CKC (Clinical-Kinesiological Conference) による症例検討-」

日 時：平成30年7月22日（日）

会 場：中部リハビリテーション専門学校

新人教育プログラム単位：C-1 神経系疾患の理学療法

履修ポイント：

基礎（ひとを対象とした基礎領域）

神経（脳卒中）

教育管理（臨床教育）

セミナー番号：16078

4) 理学療法士講習会（基本編・理論）「赤ちゃんリハビリテーション研修会」

日 時：平成30年8月25日（土）

会 場：豊橋市民病院

新人教育プログラム単位：C-1

履修ポイント：

神経（発達障害）

内部障害（循環、呼吸）

セミナー番号：16510

5) 理学療法士講習会（基本編・技術）「触察手技の基本（股関節編）」

日 時：平成30年8月26日（日）

会 場：一宮西病院

新人教育プログラム単位：C-2

履修ポイント：運動器（全領域）

セミナー番号：16079

6) 理学療法士講習会（基本編・理論）「完全・不全脊髄損傷の理学療法 病態理解とアプローチの実践」

日 時：平成30年9月2日（日）

会 場：中部労災病院

新人教育プログラム単位：C-1 神経系疾患の理学療法

履修ポイント：神経（脊髄障害）

セミナー番号：16179

7) 理学療法士講習会（基本編・理論）「脳卒中者の予後予測」

日 時：平成30年9月23日（日）

会 場：名古屋市中小企業振興会館

新人教育プログラム単位：C-1

履修ポイント：

神経（脳卒中）

生活環境支援（地域理学療法）

セミナー番号：16383

8) 理学療法士講習会（基本編・技術）「関節可動域制限に対する治療手技の基本（膝関節編）」

日 時：平成30年11月25日（日）

会 場：中部リハビリテーション専門学校

新人教育プログラム単位：C-2

履修ポイント：運動器（全領域）

セミナー番号：16080

9) 理学療法士講習会（基本編・理論）
「産業保健理学療法 基礎講座（概論・腰痛予防編）」

日 時：平成31年2月16日（土）

会 場：大同病院、だいどうクリニック

新人教育プログラム単位：C-5

履修ポイント：

神経（脳卒中）

運動器（運動器）

内部障害（循環、呼吸、代謝）

生活環境支援（地域理学療法、健康増進・参加、
介護予防）

セミナー番号：16180

公益社団法人 愛知県理学療法士会
管理者ネットワーク構築事業

◎平成30年度 職域別管理者
ネットワーク研修会のご案内

〈職域別管理者ネットワークとは〉

各都道府県士会内で共通の職域に属する医療施設や介護サービス事業所等の管理者らで構築する連携体制のことです。

この職域別管理者ネットワークを構築することで

1. 職域別に特化した質の向上に向けた取り組み
2. 円滑な情報共有等の役割を管理者の方々に担っていただくこと

以上を目的としています。

〈本研修会について〉

本研修会は、日本理学療法士協会が開催した『職域別管理者ネットワーク構築についての中央研修』の内容を各職域の管理者の方々に伝達するとともに管理者間の顔の見える関係づくりのきっかけとして、当士会における職域別管理者ネットワークを構築していくことを目的としています。

【対 象】 愛知県内の医療機関・介護保険施設・介護保険事業所・その他にお勤めで、業務上の責任ある立場として組織や部門の管理運営に携わっている理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の方

【参加費】 無料 ※一日を通してご参加ください。

◎愛知県理学療法士会会員の方は、会員証（会員カード）をご持参ください。

【会 場】 あいち福祉医療専門学校 2号館 2階 講堂
〒456-0002 名古屋市熱田区金山町1-7-13（金山総合駅南口から徒歩5分）

【定 員】 50名（先着順、定員に達し次第締め切り）

【プログラム（予定）】

午前の部 講義（10：00～11：00）

グループディスカッション（11：05～12：05）

午後の部 講義（13：10～14：10）

グループディスカッション（14：15～15：15）

情報共有と意見交換（15：20～16：20）

【申し込み】 愛知県理学療法士会ホームページ（<http://www.aichi-pt.jp/>）のトップページ左下にあります、「行事・研修 申込みフォーム」からお申し込みをお願いいたします。

※本研修会は職域ごとに企画しており、それぞれ開催日と申し込み期間が異なります。参加をご希望の方は、以下の職域の研修日程と申し込み期間を間違えないように、くれぐれも注意して申し込みください。

1. 職域別管理者ネットワーク研修会（生活期）

【日 時】 平成30年7月15日（日）

10：00～16：30（受付開始9：30）

【申し込み期間】 平成30年6月4日（月）～

平成30年7月9日（月）

2. 職域別管理者ネットワーク研修会（地域包括ケア病棟）

【日 時】 平成30年8月19日（日）

10：00～16：30（受付開始9：30）

【申し込み期間】 平成30年7月2日（月）～

平成30年8月13日（月）

3. 職域別管理者ネットワーク研修会（回復期）

【日 時】 平成30年8月26日（日）

10：00～16：30（受付開始9：30）

【申し込み期間】 平成30年7月2日（月）～

平成30年8月20日（月）

4. 職域別管理者ネットワーク研修会（急性期）

【日 時】 平成30年9月23日（日）
10：00～16：30（受付開始9：30）
【申し込み期間】 平成30年7月30日（月）～
平成30年9月17日（月）

〈問い合わせ先〉

医療法人孝慈会 老人保健施設ラ・ファミリア
リハビリテーション課
石田 悦二
TEL (052) 384-5411

◎平成30年度 介護予防推進リーダー・ 地域包括ケア推進リーダー導入 研修のご案内

【介護予防推進リーダー導入研修会】

以下のいずれかの1日のみの受講です。

＜第1回＞

日 時：平成30年8月5日（日）
10時～16時（受付9時30分）

＜第2回＞

日 時：平成30年10月21日（日）
10時～16時（受付9時30分）
会 場（両日共）：あいち福祉医療専門学校 講堂
（金山総合駅南口より徒歩5分）
定 員：80名（先着順、定員に達し次第締め切りと
させていただきます）

【地域包括ケア推進リーダー導入研修会】

以下のいずれかの1日のみの受講です。

＜第1回＞

日 時：平成30年7月8日（日）
10時～16時（受付9時30分）

＜第2回＞

日 時：平成30年9月16日（日）
10時～16時（受付9時30分）
会 場（両日共）：あいち福祉医療専門学校 講堂
（金山総合駅南口より徒歩5分）
定 員：80名（先着順、定員に達し次第締め切りと
させていただきます）

【申し込み方法】

介護予防推進リーダー・地域包括ケア推進リーダー共通
受講申し込みは、日本理学療法士協会マイペー
ジより行ってください。

※受講資格：

- ① 新人教育プログラムが終了している事。
- ② e-ラーニングの受講もしくは受講免除申請
がされている事。

※注意事項

- ① 本導入研修には、各リーダー登録をされているこ
とが前提となります。
- ② 本導入研修は、事前に「受講申し込み」がなけれ
ば受講できません。
- ③ 「受講申し込み」は日本理学療法士協会マイペー
ジより実施してください。
- ④ 本導入研修の受講は、新人教育プログラムを終了
されている方で、なおかつe-ラーニングの受講又
は免除申請をされている方に限ります。
詳しくは、マイページの地域包括ケア推進リーダー
制度をご確認下さい
- ⑤ 日本理学療法士協会マイページにて各自申請・受
講状況の確認をして下さい。
詳しくは公益社団法人愛知県理学療法士会ホーム
ページの『地域包括ケア』をご確認下さい。

【問い合わせ先】

公益社団法人 愛知県理学療法士会 事務局
E-mail : office@aichi-pt.jp
「地域包括ケアシステム推進リーダーについて」と
してお問い合わせ下さい。



平成30年4月3日

愛知県理学療法士会における協会指定管理者（初級）取得までの流れ

職能局 業務推進部 石田悦二

協会指定管理者（初級）の取得について、当士会では職能局 業務推進部が担当し、事務局・日本理学療法士協会（以下：協会）と連携して以下の流れで進めています。
協会HP内の『会員の方へ→生涯学習について→協会指定管理者』を、熟読いただき以下と合わせてご確認ください。

【1. 対象者】

業務上の責任ある立場として組織から指示を受け活動している、もしくは組織や部門の管理運営に携わっている会員の方。

【2. 受講要件について】

- 1) 代表理事の被推薦者（士会・学会の役員、部員、委員のみ）
- 2) 士会主催マネジメント研修の受講
- 3) 回復期セラマネ・訪問リハ管理者あるいはその他医療的マネジメントコースを卒業したもの

【3. 取得までの流れ】

1) 『士会主催マネジメント研修』を受講する。 ※上記受講要件1) 3) 対象者は受講免除。

- (1) 5月に開催される『施設代表者会』が『士会主催マネジメント研修』となります。
- (2) 事前申し込みが必要です。
- (3) 終了後『マネジメント研修修了証』をお渡しします。



2) 『管理者証明申請書』および『マネジメント研修修了証』（上記受講免除の対象者は『推薦書』や要件を証明する認定書など）を協会へ申請する。

- (1) 『管理者証明申請書』はご自身で記載ください。
書式は、協会HP→協会指定管理者→制度について「参考：管理者証明書」をダウンロードし作成いただいて構いません。
- (2) マイページから申請してください。

※協会HP→協会指定管理者→制度について「I. 受講要件について」の詳細をご確認ください。



3) 『協会指定管理者研修（初級）』の受講申し込み。

- (1) 事前申し込みが必要です。マイページから申し込みください。
- (2) 申し込み期限にご注意ください。
- (3) 受講要件である上記1) 2) を完了しておいてください。



4) 『協会指定管理者研修（初級）』を受講する。

- (1) 当日は出席確認のため会員証（会員カード）をお持ちください。
- (2) すべての講義およびグループディスカッションに出席ください。
- (3) 受講後、事務局から協会に受講者の報告をします。



5) 「協会指定管理者（初級）」の取得

※マイページでご確認ください。ただしマイページに反映されるには、研修終了後数週間かかります。

【4. 問い合わせ】

ご不明な点がございましたら『公益社団法人愛知県理学療法士ホームページ→お問い合わせ』から当士会事務局へ問い合わせください。調整・検討中の事案もありますのですぐに回答ができない場合もございますことをご了承ください。

その他の研修会

◎3学会合同標準徒手医学講習会

日 程:

日程①:2018年6月3日(日) 定員25名

会 場:日本特殊陶業市民会館

(愛知県名古屋市中区金山1-5-1)

日程②:日時:2018年8月5日(日) 定員40名

会 場:名古屋国際会議場

(愛知県名古屋市中区熱田西町1-1)

※どちらか1日での受講となります。

内 容:運動器疾患に対する徒手的评价、徒手的治疗方法
機能解剖や、評価、治療の実践方法
徒手理学療法用語の説明、治療概念について
原因組織の鑑別方法(関節、神経、筋)

講 師:3学会合同標準徒手医学講習会公認インストラクター陣

受講費:5,000円(税込) 参加費は当日会場にてお支払いください。

申し込み方法:

以下、講習会ホームページの「申し込み」欄から、もしくは以下メールアドレスにメール送信をお願いします。

<http://rigakusp.ws.hosei.ac.jp/index.html>

メールの際は①氏名②受講希望日時及びコース名③勤務先④経験年数⑤住所を記入して以下メールアドレスに送信をお願いします。

メールアドレス:pt_mtspecialist@yahoo.co.jp

締 切:定員に達し次第、終了いたします。

主 催:理学療法科学学会 日本スポーツリハビリテーション学会 標準徒手医学会

その他:詳細は当会ホームページでも確認できます。

<http://rigakusp.ws.hosei.ac.jp/index.html>

◎運動療法につなげる単純X線像の読み方 —大腿骨近位部骨折と 腰椎圧迫骨折について—

日 時:平成30年6月24日(日)

内 容:2020年のカリキュラムの改正に伴い、「画像評価」がPT・OT養成校の教育に加わります。運動器疾患の評価においては単純X線像やCT、MRIを読む力が求められているということです。このセミナーでは高齢者に好発する大腿骨近位部骨折と腰椎圧迫骨折を対象に、単純X線像を中心に、CT、MRI画像の読み方の基礎を学び、症状の理解や適切な運動療法の選択につなげることを目的としています。画像を見て、ただ「折れている」だけではなく、「だから痛いんだ(痛くないんだ)」とか、「だから動かないんだ(動くんだ)」などと、ちゃんと構造的な特徴から症状が理解できることは大切で、「だから今、この運動をするべきだ」とか「今はさせるべきではない」という判断へと結びつけられれば、最も効率的で患者に負担を掛けない運動療法を実施することができるようになります。

単純X線像の読み方は他の部位にも共通するので、当該部位以外にも画像情報に基づいて外傷の運動療法を展開したいと考える方に役立つ内容です。臨床経験の短い方にも理解できるように基礎からお話します。

理解を深めるために、仮想患者を材料にグループでのディスカッションも行う予定です。

講 師:浅野 昭裕 先生(中部学院大学)

会 場:刈谷市もしくは名古屋市内にて調整中

受講費:通常:11,880円

早割:9,720円(平成30年5月24日(日)までに申し込みの方)

定 員:40名

申込先:SESSION ホームページからお願いいたします。

締 切:平成30年6月10日まで

主 催:SESSION 東海支部

◎日本関節運動学的アプローチ (AKA) 医学会理学・作業療法士会 第19回学術集会 (愛知)

日 時：平成30年7月15日 (日)
9:55～16:45 (予定)

内 容：テーマ「臨床力を高める」
教育講演、特別講演 (I・II)、講座、一般演題

会 場：ウインクあいち (愛知県産業労働センター)
大ホール
名古屋市中村区名駅4丁目4-38
(<http://www.winc-aichi.jp/>)

申込先・問合せ先：詳細は当会ホームページ
(<http://akaptot.com/>) をご確認ください。

申込期間：平成30年4月2日 (月)～
5月31日 (木) まで

主 催：日本AKA医学会PT・OT会

◎第2回 愛知県三河青い鳥歩行分析 研修会

日 時：平成30年8月17日 (金) 13:30～18:00
平成30年8月18日 (土) 9:00～18:00
平成30年8月19日 (日) 9:00～15:30

内 容：

8月17日 (金) 13:30～18:00

- ・三次元歩行分析実地研修 ※希望者のみの受講になります。

8月18日 (土) 9:00～18:00

- ・三次元歩行分析の診療の実際
- ・正常歩行のキネマティクス・キネティクス
- ・脳性麻痺児の異常歩行のキネマティクス・キネティクス
- ・脳性麻痺児の筋力測定と関節可動域評価

8月19日 (日) 9:00～15:30

- ・脳性麻痺児の歩行異常に対する治療
- ・症例検討～実際の症例から歩行分析の理解を深める～

講 師：

- ・三次元歩行分析実地研修：

講師 伊藤 忠 (動作解析専任研究員、PT)
富田 秀仁 (豊橋創造大学准教授、PT)

- ・三次元歩行分析の診療の実際：
講師 伊藤 忠 (動作解析専任研究員、PT)
- ・正常歩行のキネマティクス・キネティクス：
講師 富田 秀仁 (豊橋創造大学准教授、PT)
- ・脳性麻痺児の異常歩行のキネマティクス・キネティクス：
講師 深谷 佳希 (PT)
- ・脳性麻痺児の筋力測定と関節可動域評価：
講師 高橋 秀平 (PT)、川口 大輔 (PT)
- ・脳性麻痺児の歩行異常に対する治療：
講師 則竹 耕治 (副センター長、整形外科医師)
- ・症例検討～実際の症例から歩行分析の理解を深める～：
講師 杉浦 洋 (整形外科医長、整形外科医師)、他

会 場：愛知県三河青い鳥医療療育センター 1階講堂・
三次元動作解析室
〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町小屋場9番地3

受講費：5,000円 学生：3,000円 (大学院生含む)

定 員：8月17日 (金) 定員30名 (前半13:30～:15名、後半16:00～:15名)
8月18日 (土)・19日 (日) 両日合わせて定員80名程度 (両日とも昼食付き)

※いずれか1日のみの参加も可能です。ただし、金額の変更はありません。

申込先：申し込みメールアドレス：
sanjigen@mikawa-aoitori.jp

※所属、お名前、職種、連絡先、実地研修受講希望の有無、懇親会参加の希望の有無を記載の上、メールでお申し込みください。

申し込み開始日：2018年2月1日
締め切り日：2018年7月31日

主 催：愛知県三河青い鳥医療療育センター
協 賛：臨床歩行分析研究会・インターリハ株式会社
その他：※三次元動作解析装置を施設でお持ちでない方や、歩行分析に興味はあるが苦手な方、小児施

設へ勤務されていない方のご参加も大歓迎です。

※今回も県外からお越しの方は送迎車をご用意する予定です。

お問合せTEL：0564-64-7980（則竹耕治・伊藤忠）
FAX：0564-64-7981

◎第8回 動作解析と運動学実習
8th MAAK-Tx
(Motion Analysis and Kinesiology for Therapists)

【内 容】 リハビリテーション医療において、治療対象は動作であることが多く、治療方針の決定や治療効果の判定には定量的に動作を評価する必要があります。しかし、臨床では観察により動作を評価していることが殆どです。

本講習会では、動作を定量的に評価するための基礎知識、具体的な機器の使い方、データから何がわかるか、データの読み方を、講義と実習を通して学んで頂きます。具体的には、筋力、麻痺、歩行、運動学習をテーマにした内容です。

【日 時】 2018年8月24日（金）～8月25日（土）
8月24日（金）9：30～18：30 予定
8月25日（土）9：30～15：30 予定

【主 催】 藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科卒後研修会

【講 師】 加賀谷 齊（藤田保健衛生大学）
寺西利生（藤田保健衛生大学）

田辺茂雄（藤田保健衛生大学）
大塚 圭（藤田保健衛生大学）
向野雅彦（藤田保健衛生大学）ほか

【場 所】 藤田保健衛生大学 医療科学部7号館
（リハビリテーション学科棟）
〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98

【参加費】 20,000円（2日間の昼食込み）

【定 員】 先着24名

【申し込み】
下記URLから申し込んで下さい
http://reha-fhu.umin.jp/k_annai.html

【協賛／後援】
協賛：東名ブレース
後援：日本臨床歩行分析研究会、公益社団法人
愛知県理学療法士会、
NPO法人愛知県理学療法士学会

【問い合わせ】
藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科
土山和大、伊藤美保子、谷川広樹
FAX：0562-93-7077
E-mail：rehabedu@fujita-hu.ac.jp



会員の皆様へ事務局からのお知らせ

平成30年度施設代表者会議・定時総会のお知らせ

下記の日程にて平成30年度施設代表者会議・定時総会を開催しますのでご参加くださいますようお願いいたします。尚、詳細につきましては別途郵送にてご案内いたしますのでご確認ください。本会議は愛知県理学療法士会マネジメント研修会を兼ねております。

日 時：平成30年5月27日(日) 10:00～16:00(予定)

会 場：名古屋サンスカイルーム 名古屋市中区錦1丁目18-22 ATビル2F

*今回は、日本理学療法士協会会長半田一登先生、日本理学療法士協会理事田中昌史先生、参議院議員小川かつみ先生の特別講演を予定しております。

<新入会員募集中>

新入会員手続きを随時行っております。申し込みは日本理学療法士協会ホームページより申し込みをお願いします。

今年度資格取得をされた方につきましては日本理学療法士協会新入会割引制度が適用されますので是非早めに手続きをお願いします。

登録の際には必ず所属施設及びメール配信の希望、楽天カードでの会費納入手続きをお願いいたします。

不明な点は、愛知県理学療法士会事務局又は日本理学療法士協会事務局までお気軽にお問い合わせください。

リハビリテーション情報センター

リハビリテーション情報センターホームページをリニューアルしました。

リハビリテーション情報センターは、愛知県作業療法士会・愛知県言語聴覚士会の協力のもと県内の医療・介護施設等リハビリテーション専門職の就業状況、リハビリテーションに関わる情報を専用ホームページにて県民・専門職・行政機関等に情報発信をしております。施設情報は平成29年度に実施したアンケート調査を基に検索サイトを掲載しております。各施設ご確認をお願いします。また、アンケートをまだ提出されていない施設の方は問い合わせページよりご回答をお願いします。

その他情報発信として、専門職向け・住民向け研修会・イベント情報・求人、介護予防事業等のスタッフ募集などを順次掲載していきます。また、会員ページには健康講座などで使用できるコンテンツの紹介や専門職の方々の地域活動を支援する情報も掲載していきます。

是非ご活用いただくとともに、住民や利用者の方々へも周知をお願いします。

URL : <http://www.aichi-reha-info.jp/> 会員ページ ID : jouhou Pass: ptotst

① 平成29・30年度会費納入について

今年度の会費納入につきまして未納の方は大至急納入をお願いいたします。(日本理学療法士協会より送付されました納付書をご利用ください)

平成30年6月30日までに納入されないと、未納退会処分となります。未納退会となりますと、これまでの新人教育プログラム・生涯学習ポイント・専門、認定理学療法士資格等の認定資格はすべて失効し再入会されましても復活はしません。

自動的に毎年会費の支払いができる楽天カード登録をお勧めいたします。学術大会など事前決済におきましても振り込み手数料はかかりません。(愛知県理学療法学会も今年度より事前登録制を実施予定です)登録にはお手持ちの楽天カードを登録することも可能です。楽天カードをお持ちでない会員は日本理学療法士協会マイページよりお申込み・支払設定をしていただきますと支払更新手続きも自動で可能となりますので是非ご利用ください。

② 会員情報へのメールアドレス登録及びメール通信配信登録のお願い

愛知県理学療法士会では、会員向け情報の提供手段としてメール通信の運用を実施しております。会員の皆様には日本理学療法士協会マイページよりメールアドレスの登録・メール配信希望登録をお願いいたします。(職場・個人どちらでも構いませんが、緊急連絡等もありますので、できる限り個人メールアドレスの登録をお願いします。また、携帯アドレスでは受信できない場合がありますのでご注意ください。)

また、今後研修会案内などにつきまして経費節減のため、メール・HPでの情報発信を中心に行うことも検討しておりますのでご協力をお願いいたします。

③ 所属先登録・変更のお願い

会員動向の正確な把握のため、所属施設をお持ちの会員の方は(可能なら非常勤の場合も)施設会員への登録をお願いします。新年度に際し職場の異動、自宅住所等の変更があった方は速やかに日本理学療法士協会マイページより登録変更をお願いします。(会員個人で変更をしていただかないと変更できません又変更されませんと連絡不能者となり重要なお知らせがお手元に届きません)

士会ニュースなど個人発送物は自宅への発送も可能ですので、自宅へ郵送希望で自宅会員になられている方がお見えになりましたら郵送物発送先を自宅へ変更し、所属施設の登録をお願いいたします。

④ 一般会員からの情報提供・ニュース投稿のお願い

地域支援活動・災害ボランティア活動など会員の皆様の活動は多岐にわたっております。理学療法士の活躍を県民にお知らせするためにもニュース投稿をお願いしたいと思います。投稿を希望される方は事務局までご一報ください。

⑤ 会員福利厚生サービス開始のお知らせ

今回、あいおいニッセイ損保様のご厚意により、愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会会員の方は団体扱いとなり保険料の割引が受けられることとなりました。詳細は別記事に記載の担当者にお問い合わせください。

会 員 動 向	
(平成29年11月1日～平成30年2月15日)	
総会員数 5,480名 (平成30年2月20日現在)	
施設会員	4,672名 (所属施設853施設)
自宅会員	808名
新入会	
63名	
県外異動	(他県→愛知県) 25名
県外異動	(愛知県→他県) 20名
復会	4名
休会	86名
退会	44名 (物故会員 2名)

編 集 後 記

士会ニュースは年4回(5月・8月・11月・2月)発刊しています。士会の動向や研修会の案内などを掲載します。お役立ていただければと思います。本年度も士会ニュースをよろしくお願いします。

ニュース編集部 部長 後藤 亮吉





Memo

A large rectangular area enclosed by a dotted border, intended for writing a memo.



Memo

A large rectangular area enclosed by a dotted border, intended for writing a memo.



Memo

A large rectangular area enclosed by a dotted border, intended for writing a memo.

◀ 求人情報 ▶

名古屋医療福祉専門職大学 (設置申請中)

- 所在地 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-27-1 総合校舎スパイラルタワーズ
- 電話番号 携帯(直通) 070-3357-5005 (10:00~20:00 土・日・祝日も受付けます)
電話(代表) 052-582-2001 (10:00~20:00 日・祝を除く)
- 募集人数 大学教授・複数名 (理学療法評価学、リハビリテーション概論、運動学、装具学、物理療法学、徒手理学療法、疾病治療学 ほか)
- 希望条件 希望条件(募集詳細)は下記をご覧ください。
<https://www.nkz.ac.jp/sd/recruit>
- 担当者 設立準備室/河村・加藤
- ホームページ <https://univ.isen.ac.jp/nagoya>

重症児デイサービス natsu・Hana

(障がいを持った子どもの施設)

- 所在地 〒466-0848 名古屋市昭和区長戸町五丁目44番地 桜山医療ビル3階
- 電話番号 052-841-2877 (採用担当)
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤・非常勤問わず
- 担当者 昭和事務局 小澤
- ホームページ <http://fureai-nagoya.jp/>

社会福祉法人なごや福祉施設協会 デイサービスセンター浦里

- 所在地 〒458-0847 名古屋市緑区浦里1-32-1
- 電話番号 052-892-8350
- 募集人数 2名
- 希望条件 非常勤
- 担当者 所長 廣田雅子
- ホームページ <http://nagoyaka.or.jp>

株式会社 gene (訪問看護事業部門・通所介護事業部門)

- 所在地 ①訪問看護ステーション 仁 春日井 (春日井市篠木町)
②訪問看護ステーション 仁 長久手 (長久手土坊の後)
③訪問看護ステーション 仁 一宮 (住所未定：一宮インター付近を予定)
④訪問看護ステーション 仁 岡崎 (岡崎市美合町)
⑤訪問看護ステーション 仁 碧南 (碧南市羽根町)
⑥リハビリテーションデイサービス 仁 春日井 (春日井市篠木町)
⑦リハビリテーションデイサービス 仁 勝川 (春日井市八光町)
- 電話番号 052-325-4406 (法人管理室)
- 募集人数 若干名
- 希望条件 正社員 及び パート社員
- 担当者 安藤 有紀 法人管理室
- ホームページ <http://www.gene-llc.jp/>

公益社団法人
愛知県理学療法士会ニュース

No.189

平成 30 年 (2018) 5 月 1 日 発行

発行所 愛知県理学療法士会

発行者 鳥山喜之

編集者 後藤亮吉

事務局 〒461-0001
名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F
TEL・FAX (052) 972-6295
〔HP〕 <http://www.aichi-pt.jp>
(携帯電話からも閲覧できます)
e-mail:office@aichi-pt.jp

印刷 不二印刷工業株式会社